



ENAGIC GLOBAL E-FRIENDS®

Vol
282
Japan Edition

2024.5月号



Anniversary
IN OKINAWA

エナジック創立50周年記念式典

6.22まであとひと月!

世界のエナジックファミリーと共に慶びの日を迎えよう!

 **ENAGIC FOUNDATION
Charity Golf Event**



最良販売店の肖像:6P
タンビール・アラム
(カナダ/6A2-2)

Global Report:4P

エナジック財団、米で初のチャリティーゴルフ大会を開催!
多くの賛同者が参加し浄財が寄付される

「人」をベースにしたマーケティングで 世界の人びとを豊かにしよう！

50年前に沖縄で設立したエナジックは、いまや還元ウォーターやウコンサプリメント、そしてアネスパなどを世界に提供するようになりました。地球規模でこれほど大きな影響を与えることができたのも、販売店の皆さんのサポートが強固なものであったからです。

つまり、「人」がこの偉業を可能にしました。将来、私たちの生活に人工知能は大きな役割を担い、そして販売店活動にも活用できるパワフルなツールになり得ると思いますが、エナジックのルーツはやはり「人」をベースとしたマーケティングなのです。

エナジックは世界の起業家コミュニティの一員になる機会を人びとに与え続けています。コンピューターのアルゴリズムが私たちをどう感ぜようと、イノベーションの頂点には「人」がいます。私たちがいなければコンピューターも存在しません。

それはエナジックの特許取得済み8ポイントプログラムも然りです。この強力なシステムはチームワークに見合った対価を与え、情けを尊重します。これらは「人」である証とも言えるでしょう。

我々のミッションは不変です。それは「人生を変えるチャンスの人びとに与え、その影響を広げていくことです。販売店になることで皆さんの人生に大きなエネルギーの波が生まれ、その波動が他者へと伝わり機運を高めることになるのです。皆さんの周りの人びとにポジティブな影響を与える絶好の機会はいまです。たった1人に、その熱量と戦略を伝えるだけで良いのです。

私の目標は世界に1万人の億万長者を生み出すことです。多くが貧困で苦しんでいるこの世界でそのような景色はなかなか想像できません。しかし、人びとに機会を与えれば、努力、自制心、そして正しい戦略を持って経済的困難を乗り越えることは可能です。

個人の財産や真の健康を求めている人びとがあまりにも多い現状を鑑みると、皆さんとの出会いは多くの人たちを正しい方向へと導いてくれる、そんな出会いになるのかもしれません。

囚われているもの、そして成功への上昇を阻むものから人びとを解放することが私の夢です。皆さんがどのように人びとを助けるのか、この目でこの耳で知ることができることを楽しみにしています。とりあえず良い報告が届くまで、還元ウォーターを飲んでリフレッシュしましょう。

(株)エナジックインターナショナル
CEO 大城博成





Anniversary
IN OKINAWA

ENAGIC 50TH ANNIVERSARY GLOBAL CONVENTION

SATURDAY, JUNE 22, 2024



Courtesy of: Okinawa Arena

Okinawa Arena

1-16-1 Yamauchi, Okinawa City, Okinawa Prefecture 904-0034



勢揃いしたチャリティー大会の参加者。
美しく整備されたエナジック・ゴルフクラブ at イーストレイク



エナジック財団が 初のチャリティーゴルフ大会を開催！



コンペ終了後に賑わった懇親会

4月29日、カリフォルニア州サンディエゴのエナジック・ゴルフクラブ at イーストレイクで、本年1月にアメリカで認可された「エナジック財団」が初めてのチャリティーイベントをおこない、大城会長夫

妻も参加しました。

好天の中、参加者は美しくメンテナンスされた素晴らしいコースで思い切りゴルフを堪能しました。コンペの懇親会では、ゴルフ参加者以外のゲストも含め、財団の趣旨に賛同した人たちが揃って浄財を寄付しました。エナジック財団初めてのチャリティーイベントは終始、暖かい雰囲気の中で進行し、大きな成果をあげることができました。



1万ドルを寄付した(左から)ジェイビー・バシフィコさん、タオ・ローサさん、イリ&ジリーナ・ダフェシュさん



ENAGIC FOUNDATION Charity Golf Event



2,000ドル～5,000ドルを寄付した有力販売店の皆さん

エナジック財団はなぜ設立され、何をめざすのか

アメリカで正式に、設立を認可されたエナジック財団は、はたしてなぜ設立され、何をめざすのか——その答えは、以下、エナジック発表の「Enagic Foundation Presentation」に載った、財団設立者であり理事長でもある大城会長のメッセージにあります。

【大城博成理事長のメッセージ】

現在、エナジック・グループの傘下には、世界中に30以上の事業関連会社があります。彼らはとてもよく頑張っており、その努力と成功は賞賛に値するものです。私たちのビジネスが、すべての人びとの向上のために地域社会と関わっていくことは、私の長年の夢であり希望です。

企業家は2本の足で立つ必要があります。1本は事業の成功のために、もう1本は社会的関

心、特にその周辺地域社会のために。この2本の足が協調して歩むことで、ビジネスを行う地域社会の改善に貢献しなければなりません。また、ディストリビューターの皆様は、エナジック・グループが世界中で成長する中で、経済的利益と富を生み出してきました。皆様の成功は、間違いなく地域社会からもたらされたものです。

財団の可能性は非常に大きいのですが、皆様の助けなしには成功させることはできません。だからこそ、地域社会の改善、リスクのある子供たちの教育支援、飢饉や災害救援活動への支援など、エナジック財団とその使命を支えるために、私と共にご支援いただくことをお勧めします。



最良販売店の肖像

タンビール・アラム

Tanvir Alam

カナダ/6A2-2

8ポイントプログラムに魅了され
エナジック一筋で6A2-2に到達

6A2-2ランクのタンビール・アラムは、カナダ・サスカチュワン州中央部の都市サスカトゥーンで生まれ育ち、現在はトロントに在住している。6Aランクのトリシャ・メンドザにエナジックの特許取得済み8ポイント

プログラムを教えられ、その素晴らしさに確信を持ったタンビールは販売店になることを決めた。そしてその時から後ろを振り向くことなく活動に邁進してきたのだった。

大学ではホテルマネジメントを専攻していたタンビールだが、その後、異なるキャリアへと進むこととなる。

いまや6A2-2ランクとなったソック・ダンジャルとレベラックKANGEN8、還元ウコンΣ(シグマ)、そしてアネス

パの「Trifecta」(三つの偉業)と呼ばれるエナジック製品の契約を取り付けてから、タンビールはエナジックと共にビジネスの歩みを開始した。そこから着実に事業を成長させ、ついに6A2-2ランクに到達したのである。

今年中の6A2-4ランク昇格を目指しているタンビールだが、目標達成のためにチームの仲間のモチベーションを上げる取り組みをしている。

それは次のようなものだ。





「ミーティングは必ず月に3回はおこなっています。各回とも、必ず製品と8ポイントプログラムについて詳しい説明をおこなってます。さらに、意欲を高めるためにアップランクの先輩たちの波乱に満ちたさまざまなサ

クセスストーリーを話したりしています。このようなことをていねいに実行して、彼らには日々、事業への活力を与えています」

エナジックビジネス以外の余暇の過ごし方を聞いてみたところ、タン

ビールは自らAI(人工知能)の愛好家と呼んでいるほど拡張現実へのめり込んでいるそう。しかし、これまでの販売店としての実績を見る限り、現実社会での成功は想像では終わらないだろう。



グローバル化の急激な進展と共に 地域振興策としてウコン工場を設立

2003年1月、ロサンゼルス空港で、那覇商業高校時代の同級生であり、米在住の経営コンサルタントでもある前原利夫の出迎えを受けた大城。彼が最初に着手したのは、前原家にレベラックを設置することだった。

前原の著書『サクセスストーリー 大城博成／小さな島から世界を飲む』（以後、『小さな島』と略）によると、それは水質や蛇口の取り付け、水量カウンターの状態などを確認するためだった。レベラックが使えるかどうかを試したのだ。

それから現地法人設立のため、前原と共に登記に走り、仮事務所をセットして女性社員一人を採用。こうして瞬間に「Enagic USA Inc.」（エナジックUSA株式会社）が設立の運びとなったのだった。

前号で書いたように、2003年当

時、エナジックは「売上台数」「売上高」「社員数」などが過去最高に達し、まさに絶頂期にあった。そこで大城のアメリカ進出構想には各方面から陰に陽に反対や疑問の声が上がった。「日本ですごい実績を上げているのに、なぜわざわざアメリカに出ていくんだ」と。

大城の考えは明快だった。日本のマーケットだけに頼ってはいずれ限界が来る。グローバル化は必然。そして打って出るなら世界最大のマーケット・アメリカだ。

もちろん、後（2011年5月）に日本特許庁からビジネスモデル特許の認定を受けた「8ポイント販売管理システム」がアメリカでも受け入れられるだろうという目算もあった。加えて、ウチナンチュに特有の「小さな島から海外へ」という志向も寄与したのだろう。

ともあれ大城は2003年を「グローバル元年」と位置付け、海外進出を開始したのである。先走って言えば、このことは後にエナジックを救うことにつながった。つまり、大城の直感と楽観が追ってプラスに働き、誰もが彼の先見の明に驚くことになるのである。

絶頂期の日本マーケット

会社設立後間もない6月29日にはオフィスの所在地であるカリフォルニア州トーランス市で記念すべき海外進出第1回目の大城博成講演会が開催された。

ホテルの会場は日本からの参加者も含め250人で埋まった。大城は終始、興奮気味に講演をおこない、参加者の熱気を帯びた反応ぶりから「アメリカ進出は成功する」と、確かな手ごたえを感じたのだった。

大城博成とエナジックの歩み

- 2021 ● 10月、エナジックゴルフアカデミーOBの荒川怜郁（れいか）が「朝日杯争奪日本学生選手権」で優勝し大学No.1に輝く。同月、エナジックゴルフクラブat イーストレークで「エナジックサンディエゴカントリーオープン」を開催。
- 11月、沖縄県名護市の小中一貫校・市立緑風学園で大城会長が講話をおこなう。12月、USA販売店のジェイビー・パシフィコ（6A9-6）が世界の販売店会の初代会長に任命される。同月、カリフォルニア州の世帯普及率1%突破記念イベントをトーランス市で開催。
- 2022 ● 2月、沖縄工場を名護市東江からうるま市の工業団地に移転。『朝日新聞』同月24日付夕刊が、エナジックスポーツワールドサザンヒルのスケートリンクを4段写真入りで大きく報じる。同月、エナジックスポーツ高等学院設立。同月、ドバイ支店の累計販売数が5,000台を突破。同月、インドネシアの累計販売数が70,000台に到達。3月17日、E8PA2階ホールで

大城会長の81歳の誕生日を祝うイベントを開催。

- 4月、研究部門の「リサーチセンター」が京都府精華町内のけいはんなプラザに設立。同月、エナジックスポーツ高等学院の入学式挙行、1期生16人が入学。同月、エナジック具志川ゴルフクラブで、「エナジック沖縄県小学生ゴルフ大会」を開催。エナジックゴルフアカデミー生が、5・6年生男子の部、同女子の部、3・4年生の男子の部でそれぞれ優勝。

同月、エナジック沖縄国際ユースホステルがグループに。同月、エナジックインターナショナルは女子サッカー九州リーグ1部の琉球デイゴス及び男子サッカー沖縄県1部リーグのF.C.那覇とスポンサー契約を結ぶ。それぞれのチーム名はエナジック琉球デイゴス、エナジックF.C.那覇となる。

同月、ハワイ州の世帯普及率が4%を突破し記念パーティを開催。同月、USAの販売店ロミー・ヴェルデラの2人目の6A2-7到達を祝ってフロリダ州オーランドで表彰式が催され大城会長が認定証を授与。

そしてこの2日後にはロス支店がオープンした。8月末にはハワイ支店もオープンし、9月1日にハワイ初の大城講演会が開催された。こうしてグローバル化は急速に進んでいったのだ。

一方、日本のマーケットは(いま振り返れば)最高潮にあった。たとえば毎月1回、品川のパシフィックホテルで開かれていた大城の講演会には優に1,000人を超える参加者があった。中でも04年1月11日の講演会は新年ということもあって、ついに1800人に達し懇親会場は身動きできないほどだった。

都内での大城講演会は、00年の池袋・東京芸術劇場が皮切りだったようだ。しかし、参加者はせいぜい80人。その後、会場は何度か変更され、最終的に品川のパシフィックホテルに落ち着いたのだが、当初、このホテルでも300人程度の参加者だったというから急な増大ぶりには驚かされる。

ほかに急成長を示すバロメーターは、各地の支店の開設状況だろう。最初は大阪支店だった。02年4月に

オープンした。ついで沖縄支店、札幌支店、福岡支店などと続き、年内で合計6支店がオープンした。03年も同じく開設ラッシュで、広島、鹿児島、京都など5支店が設置された。

この年の7月には、大阪工場のリニューアルが完了し、生産能力が飛躍的に向上した。同時にこの月から毎月1回、大城の講演会を兼ねた大阪工場見学会が定例化され、毎回、多くの販売店・ゲストが「Made in Japan」の現場を訪れるようになった。

生産工程を見て説明を受けることと大城の講演を聞くことで、参加者は製品の精密さとビジネスの信頼性を再認識していったのである。

2011年からは工場見学だけの行事となったが、代わって増えだしたのが海外からの見学者である。やや先走るが、12年ごろから各国の販売店・ゲストがグループで訪問するようになった。それも数十人から多いと100人を超えるほどのスケールだった。ちなみに13年6月に訪れたマレーシアチームは何と143人を数えたほどである。

これはその年の6月に沖縄県・名護

市瀬嵩(せだけ)で開催されたグローバルコンベンションの参加者が本土へも足を延ばし

て工場見学を、という流れの一環だった。以来、沖縄で実施したグローバルコンベンションや3月17日の大城会長誕生祝賀イベントの前後ともなると、来日グループが大挙して工場見学を実施する、というトレンドが確立し、いまでも引き継がれている。

米大統領主催の朝祷会に出席

さてその後もグローバル化は着々と進んだ。ロスを皮切りに、ハワイ、ニューヨーク、シカゴと次々に進出した。アジアでは03年の台湾(台北)に始まり、香港、オーストラリア、シンガポールと続いた。

この間、2005年2月には、ジョージ・ブッシュ大統領(当時)主催の朝餐祈禱会に出席するという栄誉に与った。前原の著書『小さな島』によると、これは毎年、アメリカの政治家が主催する国際的なイベントで、政界に限らず、財界、外交官、キリスト



大城の大統領朝祷会出席を報じた当時の「Eフレンズ」

The Path of Hironari Ohshiro and Enagic

- 4月30日と5月1日に沖縄市で開催された第73回「沖縄陸上競技選手権大会」に、エナジックインターナショナルと沖縄還元フーズがフルスポンサーとなり、還元水の提供などを実施。
- 5月、ドバイ支店で大城会長が出席し6Aミーティングを開催。同月、インド・テランガーナ州ハイデラバードにサービスセンターを開設。
- 6月21日、E8PA2階ホールで創立48周年記念イベントを開催。7月、「沖縄県中学校卓球選手権大会」の男子団体の部でエナジック卓球アカデミー所属の中1と中3の生徒が優勝。同月、「電解水生成装置および電解水生成装置の制御方法」で特許を取得。
- 9月、創立48周年記念イベントをカリフォルニア州サンディエゴで開催。同月、インド・グジャラート州スートラ市にサービスセンターを開設。
- 10月、東京サロンがリニューアルオープンし記念の大城会長講演会



東京サロンリニューアル記念講演会で語る大城会長

- 2023 1月、シアトルの世帯当たり普及率が1%に到達。2月、エナジック瀬嵩カントリークラブで「エナジックジュニアオープン2023」を開催。エナジックゴルフアカデミー生とOBの女子がベスト10に3人、男子は同2人が食い込む。
- 3月、プロの「ダイキンオーキッドレディスゴルフトーナメント」にエナジックゴルフアカデミー生の小潮川(こしかわ)せりと島袋(しまぶくろ)ひのが参戦。
- 3月17日、E8PA2階ホールで大城会長の82歳の

教関係者など内外のエリートが一堂に会する機会。その年の朝拝会には2,250人が参加し、日本人はわずか8人だったという。

その時のエピソードを前原が自著で紹介している。大城夫妻と同席したアメリカ人ビジネスマン親子に前原が「ミスター大城は何才くらいに見えますか」と尋ねたさいのことだ。

「ビジネスマンのお嬢さんが『そうね、35才くらいかしら』と返事が返ってきた。年を明かすと、同席の人たちはビックリ。大城はにんまり!」(『小さな島』82ページ)。

前号で「女性販売店が後ろから大城の髪を引っ張った」エピソードを紹介したが、アメリカの“お嬢さん”も内心、引っ張ってみたかったのかもしれない。それにしてもこの時、大城は64歳! 約30歳も若く見られるとは、大城の「にんまり!」も当然か!?

以上のとおり、グローバル化に拍車がかかり、総売上高に占める海外の比率も次第に高くなっていった。やがて日本を上回るようになり、もはや海外進出を批判する声も聞かれ

なくなった。

では大城はいまや日本を顧みず、海外一辺倒になったのか。否だった。特に「足元」への思いは逆に強まるばかりと言ってもよかった。ウチナンチュとしての故郷への思い入れである。



現在のウコン工場

大城夫妻の生まれ故郷である名護市旧久志村(くしそん)の瀬嵩地区は人口減少が著しく、高齢化も進み、農家数や農業従事者数も減る一方だった。これは瀬嵩に限らない現象だが、大城は故郷に戻るたびに休耕地が増え、活気が失われていくことに心を痛めていた。

こうした地域のために少しでも貢献したいと考えた大城が思い当たったのが、特産のウコンだった。名護市を含む沖縄本島の北部一帯は「山原」(ヤンバル)と言われ、高品質

のウコンの産地だった。しかし、輸入ものに押されたことなども拍車をかけ、生産量は減っていた。

しかし恒常的にウコンを原材料にした商品を作れば、ウコン農家にとって歓迎すべき販売先となり、製造会社は雇用を生むことになる。

大城が思いついたのはウコンを原材料にするサプリメントだった。

大城は近郊農家の栽培するウコンを材料に、レバラックが生成する還元水と電解酸性水もフル活用した新しいサプリメント「還元ウコンΣ(シグマ)」を作る工場を瀬嵩に設けたのである。2003年12月のことだった。

大城はその時、契約農家が作ったウコンは全量受け入れ、値段も崩さないという原則を立て、以後、守り通した。それだけでなく、還元ウコン茶やウコン入り石鹸などバラエティに富んだ製品も送り出すようになった。

記念すべき地域振興策の第一弾となったウコン工場。だがそこにとどまることはなく、大城の取り組みはさらに広がりを見せるのである。

The Path of Hironari Ohshiro and Enagic

誕生日を祝う式典を開催。同月、香港支店の累計販売数が10万台到達。

- 4月、大谷翔平選手が所属していたロサンゼルス・エンゼルスホーム球場の外野フェンスに「Enagic」の巨大ディスプレイ広告を展示。同月、ブラジルで初の6A2-3販売店誕生。同月、うるま市の沖縄工場がアネスパDXと電解促進液の供用開始。同月、サービスセンター「二見の里」がグループ化。
- 5月、「NHK杯第56回全日本選抜ボウリング選手権大会」(男女別個人戦)で、エナジックボウリングアカデミー所属の座波政斗と同アカデミーOBの大琳華がアベック優勝。同月、エナジックヨーロッパ設立15周年を記念し、ドイツ・デュッセルドルフで祝賀会を開催。
- 6月、2022年の北京五輪カーリング種目で銀メダルを獲得したチーム「ロコ・ソラーレ」を招き、エナジックスポーツワールドサザンヒル・アイスアリーナでカーリング教室を開催。同月、特許庁より「電解水生

成装置および電解水生成装置の制御方法」(スケール特許)の特許を取得。

同月、カンボジアの首都プノンペンで支店開設を祝う記念イベントを開催。同月、エナジックスポーツ高等学院の学生寮建築の安全祈願祭を挙げる。同月、米ネバダ州ラスベガスで設立49周年を祝うイベントを開催。

- 8月、エナジックスポーツ高等学院野球部が新1年と2年で競う第50回「沖縄県新人高校野球中央大会」で初優勝。同月、カナダのアルバータ州カルガリー市で大城会長夫妻も参加し販売店主催の大規模イベント開催。9月、日本の販売店・児島三奈子が6A4-3に到達。
- 10月、「かごしま国体」のボウリング少年男子の団体戦(2人1組)で、エナジックボウリングアカデミー生の座波政選手とエナジックボウル・サザンJr.クラブ所属の津波古蓮選手のペアが優勝。同月、トルコ支店、開設。



沖縄県国産還元和牛使用

ウコンの彩りが映える贅沢な味わい、
心と体にご褒美還元食

日本限定発売!

沖縄還元フーズ



沖縄還元フーズセット

- 還元ウコンベジカレー 5個
- 還元和牛ウコンカレー 5個
- 還元和牛シチュー 4個

1セット(14食) 34,560^{税込}円
コミッション1P 1,200円
SP1カ月

沖縄育ちの

還元和牛 ステーキセット

還元水で育ったブランドステーキ
柔らかくて美味しくお召し上がりになれます。



※写真はイメージです

冷凍6枚入り

サーロインステーキ 200g 3枚

リブステーキ 200g 3枚

34,560円税込

コミッション1P 1,200円
SP1カ月



新商品
計画中!

・牛丼・プルコギ・牛すじ煮込み etc

エナジックグループ周遊記

エナジック 沖縄国際プラザホテル + 還元商店



清潔で明るい客室。シングル(左)とトリプル

エナジック沖縄国際プラザホテル(以下、国際プラザホテル)は、今年1月1日付でエナジックグループ入りをしたホヤホヤの仲間。特色は何と言っても、沖縄随一のメインストリート国際通りのほぼ中央付近に面していることだ。

周知のとおり、国際通りは沖縄観光のメッカ的存在で、飲食店、土産店、雑貨店、デパート、ホテルなど約600もの店舗が軒を連ねている。それだけでなく、県・市などの行政機関や民間企業が集積する地域に隣接しているため、ビジネス関係者にとっても至便な場所と言える。

そのためか、国際プラザホテルの宿泊客は観光目的とビジネス目的が半々という。さらに最近の傾向として外国人の宿泊客が増えつつあり、中国、韓国、台湾を中心に約2割を占めているという。

多様性に富む宿泊客の要望に応えようと、客室もシングル、ダブル、ツイン、トリプル、フォース、和洋室と実にバラエティに富んでいる。それがリーズナブルな価格で利用できるのである。

そして、昨年5月、地下1階と2階に居酒屋「還元商店」という強い味方が現われた。100人は優に入れる規模があり、エナジックグループの沖縄還元フーズが作る還元ウコンと還元ファームが生産する還元牛、そしてエナジック車海老養殖場で育てた車海老をメインにした料理が特長。

もちろん、レベラックが生成する電解水もフル活用している。料理では、炊飯、スープ、みそ汁などに使うほか、野菜等の食材の洗浄にも活用し効果を上げている。さらに強酸性電解水や強還元水は、包丁、まな板、各種調理器具を洗う際に使って除菌効果を高めている。還元商店は安心安全なサービスを提供中だ。



エナジック沖縄国際プラザホテル

〒900-0014 沖縄県那覇市松尾1-4-10
TEL:098-862-4243 FAX:098-862-8481

還元商店

TEL:098-869-4129 FAX:098-943-5761



危ないよ！それ知らないと

流通ジャーナリスト 大栗 準

あなたのための法令順守を楽しく学ぼう

わたしは訪販や通販などの流通業界を専門とする流通ジャーナリストで、すでに20年ほどのキャリアがあります。この間、流通業界を巡るコンプライアンス(法令順守)の状況は劇的に変化しました。ひと言で言って「厳しく」なったのです。

言うまでもなく、ネットワークビジネスを展開している皆さんにとって、これは重大なことです。そこで改めて、コンプライアンスについて連載を開始するよう仰せつかりました。皆さんと一緒に、楽しく学んでいけたらと思っています。

連載の目的は、ただ一つ。皆さんの日頃のビジネス活動が、万が一にも法令を犯すといったことがないようにすることです。皆さんが、安心して、気持ちよく、精いっぱいビジネスを拡大させていける環境を整える一助になればと思っています。

「法律違反なんてするわけがない」——そんな風に思っておられる方も多いかもしれません。確かに私たちは、生きてきた中で、刑法などの条文を一つも勉強した記憶がありませんが、警察に捕まったりしたことはないと思います。「普通に正しいことをやっていれば、法律なんて犯すはずがない」と思っておられるかもしれません。

ただ、ビジネスの世界はちょっと特殊です。特定商取引法(特商法)や薬機法、景品表示法(景表法)といった法律で、さまざまなルールが設けられています。「普通」に考えて正しいのではないかと考えることが、実は法律違反になったりすることもあるのです。

こんなことまで“違法”に!?

法律を知らないが故に、罰金を取られたり逮捕されたりするのは、わりに合わないと思いませんか。そういったことがないよう、学んでいきましょう。

「普通」に考えて間違ったことをしていないよう

に思えるのに、法令違反に問われるのは、たとえば次のようなケースです。

①「すごい人がいるからとにかく来て」と誘って、ビジネスセミナーに来てもらった。

これは、特商法の、「勧誘目的の不告知」という違反になります。連鎖販売取引に誘う場合は、氏名・名称や商品の種類、勧誘の目的であることを事前に告知しなければなりません。

②「私の友だちが重い病気で困っていたんだけど、還元水を飲んだら治っちゃったの!」と実体験を語った。

これは薬機法違反です。医療機器である還元水生成器で可能な訴求は「胃腸諸症状の改善」まで。それを超えて効く・治るをうたった時点で薬機法違反と判断されます。事実だからといって許されるものではありません。

③「世界ナンバーワンの素晴らしい還元水を一緒に飲み、組織を広げてみませんか」というチラシを作って近所に配った。

これは二つの意味で法令違反の恐れがあります。まず、「世界ナンバーワン」をうたうならば、確固とした「合理的な根拠」が必要です。「合理的な根拠」がないのに「ナンバーワン」をうたうと、景表法違反や特商法違反に問われることになります。口頭で言う場合も同じです。

もう一つとして、特商法の広告規制に違反している可能性があります。

連鎖販売取引に勧誘する広告をする場合は、法律に決められたさまざまな事項(たとえば報酬プランの計算方法など)をその広告内に書かなければ違反になってしまいます。

これからも、こうした実際のビジネスの現場で生きる法令知識を順次ご紹介していきます。

対象医療から予防医療に軸足を移して より積極的投資で健康増進を図ろう!

以前、世界保健機関(WHO)の健康の定義「健康とは、単に病気や病弱でない状態を指すのではなく、身体的にも、精神的にも、そして社会的にも調和の取れた良い状態である」を紹介した。

この定義における①身体的、②精神的および③社会的要因とその関係は、個人や社会全体のレベルに応じて変化するため、私たちの健康レベルもこれらの変化に対応してつねに変動する。

身体的、精神的および社会的要因に加え、エナジックの理念の一つである「真の経済的健康」もまた、私たちの健康を維持・増進する上で極めて重要である。健康の経済的側面は、上記①②③の要因を結びつける貴重な接着剤である。さらに、健康を勝ち取るためには、私たちは環境に適応するダイナミックな能力を身につける必要もある。

高齢者は身体的に何らかの障害があっても、多くの場合、精神的および社会的に良好な状態を維持し、この不自由な身体的要因と「共存」しながら元気に暮らしている。精神的幸福およびソーシャル・ネットワークやソーシャル・キャピタルといった社会的つながりが、高齢者の健康状態に大きな影響を与えることはよく知られている。

しかし、健康は個人の努力だけで達成できるものではない。心の健康は、仕事の効率や生産性、学習能力を高め、身体への健康にも良い影響を与え、社会の幸福の実現に貢献する。健康が個人の生活習慣の結果であることが良く知られるようになったいま、行政は率先して健康的な公共政策を構築し、住民がその政策に則り健康的行動を着実に実行するようにしなければならない。

もちろん、健康はタダでは手に入らない。だからこそ、私たち一人ひとりが積極的に「健康への投資」をしなければならない。ガンや心臓病などの生活習慣病が急増している現在、健康への投資は医療から予防へとその重点を移しつつある。

1974年の創業以来50年、エナジックは大城博成会長のもと、世界の隅々にまで届く素晴らしい製品の開発に精力的に取り組んできている。より良い健康と明るい未来のためには、健康に良い還元ウォーターを生成するエナジック製品の導入をはじめ、真の健康へ積極的に投資する必要がある。大城会長の言葉通り、還元ウォーターを片手に、真の健康を掴んだ成功体験を共有し、お互いに悔いなく心の花を咲かせよう!



玉城英彦(たましろひでひこ)

医学博士。公衆衛生学博士。北海道大学名誉教授。

(株)エナジックインターナショナル顧問

1948年、沖縄県今帰仁村生まれ。71年、北里大学衛生学部卒業。

78年、米テキサス大学大学院博士課程修了。80年、国立水俣病研究センター勤務。

83年、国立公衆衛生院(現在の国立保健医療科学院)卒業。

85年、世界保健機関(WHO)のスイス・ジュネーブ本部勤務。

2000年、北海道大学・大学院教授。11年、米ポートランド州立大学客員教授。

13年、北海道大学名誉・特任教授。17年、北海道大学客員教授・新渡戸稲造カレッジフェロー。

21年、エナジックススポーツ高等学院学長(23年3月まで)。

フルスポンサーとして県陸上競技大会に貢献！

5月11～12日に第75回沖縄県陸上競技選手権大会が沖縄市のスタジアムでおこなわれ、男子30種目、女子25種目で選手たちは全力で競い合いました。この大会にエナジックはフルスポンサーとして全面協力し、給水用の還元水を用意したり、社名を入れたゼッケンを提供したりしました。また、巨大なボードには社名を映し、会場周辺には多数の幟を立てて製品名をアピールしました。エナジックは今後もスポーツの振興に力を入れていきます。



テントには給水用の還元水を用意
(ゼッケンには社名が)

スタジアムボードと幟で社名と製品名をアピール



エナジック卓球アカデミー生が県大会で優勝！

5月3日に那覇市で開催された県大会の「第41回N HK 杯中学生卓球大会」で、エナジック卓球アカデ

ミー所属の小松優心(中3)がみごと優勝しました。昨年度は中学男子の県レベルの大会すべてを制覇しましたが、エナジック卓球アカデミーは今年も幸先良いスタートを切りました。



2024.3月度新6A到達

6A以上のご紹介

6A

● ANH QUANG KHANH LE (オーストラリア)
● DANIELLE MAREE JAMES (オーストラリア)
● DELWYN BELL (オーストラリア)
● FRANKIE GIBBONS (オーストラリア)
● HANH HONG THI NGUYEN (オーストラリア)
● JACK RUDELL (オーストラリア)
● LEANNE MAREE TOOHEY (オーストラリア)
● NGUYEN T LE (オーストラリア)
● RCD C VENTURES PTY LTD. (オーストラリア)
● RISING EAGLE ENTERPRISES PTY LTD (オーストラリア)
● SAMMY QUANG (オーストラリア)
● SANH T NGUYEN (オーストラリア)
● TAN DU NGUYEN (オーストラリア)
● TEGHAN KEEN (オーストラリア)
● THANH LONG LE (オーストラリア)
● THUY THI NGUYEN (オーストラリア)
● LAURO COLETA SANTIAGO (ブラジル)
● AIA MAUREEN SINGUAY ERENETA (カナダ)
● ARIAN ASHOORIN (カナダ)
● BENEDICTO L ABELLA (カナダ)
● CHITUNDU GILSON (カナダ)
● CHRISTIAN CO. INC. (カナダ)
● JEAN E. EMBAY (カナダ)
● LOSIE OMOPOC BAHIAN (カナダ)
● MELANIE KIS (カナダ)
● PATRICK & LAN ANH O'GRADY CORPORATION (カナダ)
● EDEN DIZON (ベルギー)
● V INOVATIONS OOD#2 (ベルギー)
● LK CORPORATION OY (フィンランド)
● RANTANEN ELLA KAARINA / ABUNDANT LIFE (フィンランド)
● HP TORSTEN ROESCH / GESUNDHEITSHAUS E.V. (ドイツ)
● STEFANIA FRATEPIETRO (イタリア)
● BAIBA VEIDE (ラトビア)
● BETTINA BJORNA (ノルウェー)
● THI PHUONG MAI NGUYEN (ポーランド)
● ADAMCZYK (ポーランド)
● JULIAN CONSTANTIN (ルーマニア)
● ANH MINH DUONG DO (スロバキア)
● DIANA CAROLINA BRICENO MESA (スペイン)
● EMIL HUZUM (スペイン)
● JUDIT FERNANDEZ MORCILLO (スペイン)
● MANUEL MENDEZ RODRIGUEZ (スペイン)
● MARGARITA KERPATSI (イギリス)
● MARJORY KIMBERLY MAMAUAG (イギリス)
● NANCY VILLANUEVA (イギリス)
● AADHYA SHAKTI ENTERPRISE (インド)
● ADITI TANWAR (インド)
● AMIT KUMAR RAWANI. (インド)
● ANIL BANSILAL INANI HUF. (インド)

● BANDUPANT NARHARI GAWANDE (インド)
● BEJUGAM SARITHA (インド)
● EGA NARASIMHA RAO (インド)
● GAYTRIBEN HEMANTKUMAR PATEL (インド)
● GOURAV BAMBODE (インド)
● JIGNESHKUMAR JAYENDRAKUMAR PATEL (インド)
● KAJA SANDHYA (インド)
● KOLA RAMULU (インド)
● MADHUBALA (インド)
● MANKESHARI CHANAP (インド)
● MATTA SHIVAJI GANESH (インド)
● MITTAPPELLI PRIYANKA (インド)
● PATEL HETVI ARVINDBHAI (インド)
● PENUGONDA VYSHNAVI (インド)
● PREMILABEN JAYANTILAL RABADIYA (インド)
● PURNIMABAHEN BHUPESHBHAI PATEL (インド)
● RADNIKA DRESS HOUSE (インド)
● RAJNISH SHARMA (インド)
● RAKESH JAGDISH RATHOD (インド)
● RAKESH RATHORE (インド)
● ROYAL ENTERPRISES (インド)
● SATISH KUMAR (インド)
● SAURABH AGARWAL (インド)
● SAVITA PRALHADRAO WADJE (インド)
● SHAKTI ENGINEERING (インド)
● SHAKSHI SINGH (インド)
● SUDHIRKUMAR SHRINATH MISHRA (インド)
● VENU PRASAD (インド)
● KANGEN CHOW ENTERPRISE (マレーシア)
● LOH ZHEAH WUN. (マレーシア)
● JUAN PABLO NOGUES DURAN#1 (メキシコ)
● ALJON TAPOO TEJADA (フィリピン)
● ANASTACIA DELA CRUZ GONZALES (フィリピン)
● DIGNA BANEZ MICALLER (フィリピン)
● JOYCE LIM #3 (フィリピン)
● OG WELLNESS CENTER (フィリピン)
● LEE POOI FONG (シンガポール)
● BUI THI TRANG (タイ)
● DUONG VAN THANH (タイ)
● HOANG THI HOA (タイ)
● HUYNH QUOC DAT (タイ)
● LE NHU QUYNH (タイ)
● LE PHAN LINH (タイ)
● LE THI TIEN (タイ)
● NGUYEN THANG AI (タイ)
● NGUYEN THANH THIEN (タイ)
● NGUYEN THI HANG (タイ)
● NGUYEN THI MY HANH (タイ)
● NGUYEN THI NGAN (タイ)
● NGUYEN TUONG VAN #1 (タイ)
● PHAM ANH MINH (タイ)

● PHAM KIM THAO (タイ)
● PHAM VAN VUONG (タイ)
● TRAN NGOC BAO TRAM (タイ)
● TRAN THI MY HOA (タイ)
● TRAN TRONG QUANG (タイ)
● TRINH THI THUY DUONG (タイ)
● VO NGUYEN QUOC VIET (タイ)
● VU DINH PHONG (タイ)
● VU THI HA (タイ)
● REY DE LA CRUZ LOVERO. (タイ)
● AMANDO MANARANG MANANSALA (タイ)
● BARBARA CAREEN SMITH (タイ)
● CHRISTOPHER KIM (タイ)
● CHUKWUEMEKA V ONYEJEKWE (タイ)
● CRISTINA FRANCISCO ABELLA (タイ)
● DURBIN GALLOWAY THOMSEN (タイ)
● FREEDOM LIFE LLC #2 (タイ)
● GARY HEYER (タイ)

● GARGANA HRISTOVA TONEVA (アメリカ)
● HEATHER NICHOLE YOUNG (アメリカ)
● HUY QUANG DAM (アメリカ)
● JENN MAZZAMURRO #1 (アメリカ)
● JODI LATOYA LEWIS (アメリカ)
● KATHLEEN TSUI (アメリカ)
● LAURA E RICE #1 (アメリカ)
● LOIELYN VILLACORA SEDERSTROM (アメリカ)
● MALIHA FARZAM (アメリカ)
● MARGARET E AMOS (アメリカ)
● MARKETECH SOLUTIONS INC (B) (アメリカ)
● MIA JOHNSON (アメリカ)
● PETER LECCSE (アメリカ)
● REMARKABLE DIGITS LLC (アメリカ)
● ROSEMARY NDUDI (アメリカ)
● Tiny LLC (アメリカ)
● Viet Nu Thi Nguyen (アメリカ)

● PHAM KIM THAO (タイ)
● PHAM VAN VUONG (タイ)
● TRAN NGOC BAO TRAM (タイ)
● TRAN THI MY HOA (タイ)
● TRAN TRONG QUANG (タイ)
● TRINH THI THUY DUONG (タイ)
● VO NGUYEN QUOC VIET (タイ)
● VU DINH PHONG (タイ)
● VU THI HA (タイ)
● REY DE LA CRUZ LOVERO. (タイ)
● AMANDO MANARANG MANANSALA (タイ)
● BARBARA CAREEN SMITH (タイ)
● CHRISTOPHER KIM (タイ)
● CHUKWUEMEKA V ONYEJEKWE (タイ)
● CRISTINA FRANCISCO ABELLA (タイ)
● DURBIN GALLOWAY THOMSEN (タイ)
● FREEDOM LIFE LLC #2 (タイ)
● GARY HEYER (タイ)

● GARGANA HRISTOVA TONEVA (アメリカ)
● HEATHER NICHOLE YOUNG (アメリカ)
● HUY QUANG DAM (アメリカ)
● JENN MAZZAMURRO #1 (アメリカ)
● JODI LATOYA LEWIS (アメリカ)
● KATHLEEN TSUI (アメリカ)
● LAURA E RICE #1 (アメリカ)
● LOIELYN VILLACORA SEDERSTROM (アメリカ)
● MALIHA FARZAM (アメリカ)
● MARGARET E AMOS (アメリカ)
● MARKETECH SOLUTIONS INC (B) (アメリカ)
● MIA JOHNSON (アメリカ)
● PETER LECCSE (アメリカ)
● REMARKABLE DIGITS LLC (アメリカ)
● ROSEMARY NDUDI (アメリカ)
● Tiny LLC (アメリカ)
● Viet Nu Thi Nguyen (アメリカ)

● SADU MALYADRI. (インド)
● SANJIV KUMAR (インド)
● SUNITA SINGH (インド)
● TAJRAN NISHA (インド)
● VIKRAM SINGH (インド)
● DANG HUNG CA (タイ)
● LE THI HONG NHUNG (タイ)
● CAIT ELIZABETH MARKETING LLC (アメリカ)
● LOIELYN V SEDERSTROM (アメリカ)
● MA MICHELLE NACPIL MANANSALA (アメリカ)
● MINH THOAI NGUYEN (アメリカ)
● POSH BEAUTY CARE LLC (アメリカ)
● SAMANA BHANDARI (アメリカ)
● SHANA NISBET (アメリカ)
● XUANHA THI HO (アメリカ)

6A2

● LOURISSA SETU (オーストラリア)
● YOSHIO NOUCHI. (オーストラリア)
● DEREK G GILSON (オーストラリア)
● PRECIOUS CHINWENDU ESONU (オーストラリア)
● GO COMPANY / LAU MING FAI TOMMY (香港)
● WATER LEADING CO/ TSE CHI NANG (香港)
● ALCALIFE CONSULT SRL. (ルーマニア)
● SC SEND TERAPEI H2O SRL (ルーマニア)
● THAO NGUYEN THI (スロバキア)
● EDENLIFE LTD (イギリス)
● ABHISHEK JOSHI (インド)
● BEJUGAM VEERESHAM (インド)
● NEERAJ BAJAJ (インド)
● RAMILABEN BHIKHBHAI PATEL (インド)
● RESHMABEN TARUNBHAI PATEL (インド)

● SADU MALYADRI. (インド)
● SANJIV KUMAR (インド)
● SUNITA SINGH (インド)
● TAJRAN NISHA (インド)
● VIKRAM SINGH (インド)
● DANG HUNG CA (タイ)
● LE THI HONG NHUNG (タイ)
● CAIT ELIZABETH MARKETING LLC (アメリカ)
● LOIELYN V SEDERSTROM (アメリカ)
● MA MICHELLE NACPIL MANANSALA (アメリカ)
● MINH THOAI NGUYEN (アメリカ)
● POSH BEAUTY CARE LLC (アメリカ)
● SAMANA BHANDARI (アメリカ)
● SHANA NISBET (アメリカ)
● XUANHA THI HO (アメリカ)

● RENU DEVI (インド)
● SURTABEN RAMSINH BARIYA (インド)
● CAROLINE AYENIKA NFON #1 (アメリカ)
● THOMAS PHAM LLC (アメリカ)

6A2-2

● HIL NEW LIFE PTY LTD (オーストラリア)
● ROSA HUTAKO CASICAVA NOUCHI (ブラジル)
● LORENA DYDE (イギリス)
● D RAMAKRISHNA (インド)
● RAJESH KUMAR (インド)

● RENU DEVI (インド)
● SURTABEN RAMSINH BARIYA (インド)
● CAROLINE AYENIKA NFON #1 (アメリカ)
● THOMAS PHAM LLC (アメリカ)

6A2-3

● ADIENE CAMPOS ME (ブラジル)
● MANJEET SINGH (インド)

● RENU DEVI (インド)
● SURTABEN RAMSINH BARIYA (インド)
● CAROLINE AYENIKA NFON #1 (アメリカ)
● THOMAS PHAM LLC (アメリカ)